

障害を学ぶ・知る、それから...

～障害のある人ってどんな気持ち?～

第1部 13:00～ 泉の会50周年記念ステージ

- ・リコピーノの演奏
- ・Kokuaの障害理解講座
疑似体験など

第2部 14:15～

東田直樹 講演会

自閉症という障害が僕に教えてくれたこと



12月3日
～9日は、
障害者週間!

12月5日(火) 13:00～15:30(開場 12:30)

会場* みなみん (南公会堂) 講堂

公会堂ロビーにて
泉の会の紹介コーナー、
区役所1階多目的ホールにて
作業所製品の展示や販売
が開催されます。



定員：400名 (事前申込み制 先着順)

申込：申込フォームまたはFAXでの申請

申込期間：令和5年11月1日から11月30日まで



●申込フォームで申込み：二次元コードから申請

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/a4574ff7-d9e8-4d53-b8ab-e5c1c2fd4cd7/start>

●FAXで申込み：①氏名②連絡先を記入し、事務局 (045-341-1144:

南区高齢・障害支援課) に送信

氏名	連絡先 (日中連絡がつく電話番号等)

第1部 泉の会50周年記念ステージ

泉の会メンバーによるメッセージをお伝えします！

障がい児者の将来を考える会「泉の会」は、南区を中心に集まった障がい児者の親の会です。昭和48年、障がいゆえに行き場の無かった子どもたちのため、小さな訓練会を立ち上げてスタートし、今年50周年を迎えました。現在は世代別の部会、サークル活動、お父さんの会、Kokuaなどを通して、交流や勉強会を行っています。いつの時代も子どもの成長を願い、地域の中で皆さんと一緒に安心して暮らしていけるように活動を続けています。



「障がいのある人って、
どんな気持ち？」

ココア
Kokuaでは、

地域へ出向き、疑似体験・
ビデオ上映・紙芝居などの
出前講座をしています！



泉の会の有志による
障がい理解啓発グループ
kokuaの
メンバーです！



第2部 東田直樹 講演会

講師プロフィール

1992年生まれの作家。会話のできない重度の自閉症。パソコンおよび文字盤ポインティングにより援助なしでのコミュニケーションが可能。

これまでに詩やエッセイ、絵本などの単行本を20冊以上出版している。

2014年に出演したNHK特集「君が僕の息子について教えてくれたこと」は文化庁芸術祭テレビ・ドキュメンタリー部門で大賞受賞。

13歳の時に執筆した、理解されにくかった自閉症者の内面を伝えた著書「自閉症の僕が跳びはねる理由」は30カ国以上で翻訳、世界的ベストセラーになった。この本は、イギリスで「僕が跳びはねる理由」として映画化、日本でも公開され大きな反響を得る。

2021年「Forbes JAPAN」誌が選ぶ「世界を変える30歳未満の30人30 UNDER 30 JAPAN 2021」、2022年「Forbes 30 Under 30 Asia」に選出された。

2023年春より発達支援の保育雑誌「PriPri パレット」でエッセイを連載中。2023年8月、単行本「自閉症が30歳の僕に教えてくれたこと」

(KADOKAWA)が最新刊。

■会場:みなみん(南公会堂)案内図
南区浦舟町2-23



横浜市営地下鉄 阪東橋駅 徒歩8分
京急線 黄金町駅 徒歩14分